

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

都市住空間への挑戦と創造を通して、豊かな社会づくりに貢献していく

売上高経常利益率
10%前後

② 中長期の経営戦略

1. 単身者向け資産運用型マンション

「ガーラマンションシリーズ」の企画開発。首都圏で安定した賃貸需要が見込める土地を厳選し、付加価値の高い商品を継続供給

2. ファミリー層向けマンション事業

「ガーラ・レジデンスシリーズ」の開発。資産運用型で培ったノウハウを活かし、安心とくつろぎの居住空間を供給

3. 中古マンション取引の拡大

売却査定・買取り体制を強化。販売チャネルの多様化とアウトバウンド式マーケティングで販売戸数伸長を図る

4. 不動産管理事業の強化

グループ開発マンションの新規管理受託と他社物件管理推進。賃貸管理システム強化でサービス体制を充実

③ 対処すべき課題

① 開発用地の継続的な確保

- ・首都圏における土地・施工費高騰で収益性判断が重要に
- ・「ガーラマンションシリーズ」及び「ガーラ・レジデンスシリーズ」の開発用地を安定確保
- ・採算性重視を基本方針に仕入・開発力強化

② 販売・サービス体制の高度化

- ・販売戸数・管理戸数の伸長に向け事業基盤強化
- ・人的資本とDXへの投資で業務効率化とサービス品質向上
- ・購入者と入居者双方の満足度向上

③ 経営基盤の堅牢化

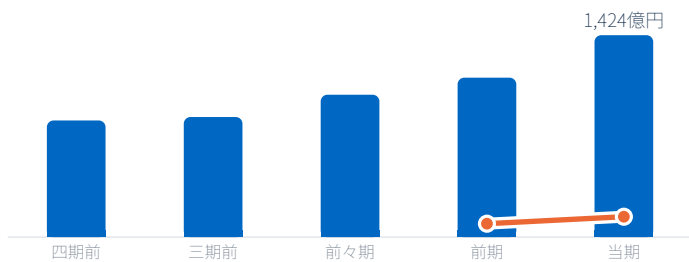
- ・財務基盤の維持充実で安定的な物件供給を実現
- ・コンプライアンス・内部統制システムの整備充実
- ・人材育成強化と事業継続体制構築

面接で使えるポイント

- ・「ガーラマンションシリーズ」で単身者・少人数世帯の資産運用需要に応えるビジネスモデル
- ・売上高経常利益率10%前後の安定達成を重視した採算性重視の経営姿勢
- ・首都圏への人口移動継続で、分散投資商品としての不動産の社会的役割が高まる環境

証券コード 8935

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,424億円営業利益率
10.1%財務健康度
70点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 63.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
756万円

不動産業内 57位/130社

平均年齢
36.2歳

不動産業内 94位/131社

平均勤続
11.0年

不動産業内 22位/131社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

株式会社 F J ネクストホールディングス事業概要
…

主力事業・セグメント

- 不動産Development 89.7%
- 建設 6.3%
- 不動産マネジメント 3.0%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1,424億円の事業規模
- 営業利益率10.1%の安定した収益性
- 財務健康度70点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

